



今日の It's wonderful! 「朝の会」 令和5年10月12日（木）

毎日行う朝の会ですが、気温の変化や朝日の傾き具合、そして生徒たちの様子（成長）で、風景が毎日違います。左はある日の1年生の様子です。

今日の授業は、音楽・社会・家庭・英語・国語・技術でした。入学してから半年を過ぎましたが、日に日に成長していています。もっともっとどんどん伸びて行こうね！



このシーンを撮った後、廊下に出てみると、左の掲示物が貼ってありました。本校は「ふるさと教育」の進め方の研究をしているのですが、こんなふうに、身近に情報を得ることができる環境を整えていくことも、ふるさと教育の一つと考えています。来校された折にどうぞご覧ください。



今日の It's wonderful! 「市中総体駅伝大会」 令和5年10月3日（火）・6日（金）

先日行われた市中総体駅伝大会は、南島原市と雲仙市、大村市の三つの市で合同開催となりました。夏の猛暑の中で練習してきた選手たちの力走の様子をお知らせします。

男子1区は森君でした。新記録での区間賞の力走！おめでとう！

2区から3区へは、大野君から松尾君へのタスキ渡しでした。普段は野球をしたり走り高跳びをしたりする二人、よくがんばりました。





タスキは4区から5区、川内君から田口君へと渡りました。それぞれ区間3位と4位で走り抜けました。よくがんばりました。



アンカーは荒木君でした。トラックに入ってかなり差があった1人を追いかけて、抜き去った力走を見せてくれました。ナイスラストスパート！全体5位でゴールしました。



日にちを変えて、女子は2kmの周回コースで行われました。本校の1区は井上さんでした。ご覧のように横一列でのスタートで、ぶつからないか、ころばないかとハラハラのスタートでしたが、無事に走り出しました。



2区は森崎さんでした。1年生ながら、井上さんから受け取ったタスキを区間5位でつなぎました。



左は、3区から4区、井関さんから永吉さんのへタスキ渡しの様子です。気持ちをつなぐ大事なところですが、しっかりつなぎ、受け取っていました。



アンカーは大久保さんでした。しっかりと最後まで走り切り、試合に出ることができなかった選手たちの想いもいっしょにタスキをゴールに運びました。よくがんばりました。



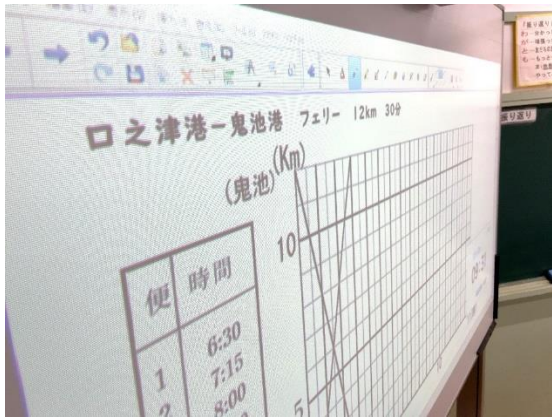
今日の It's wonderful! 「十五夜の月」 令和5年9月29日(金)

もうずいぶん前の給食にちなんで十五夜の月のことを載せましたが、あの日の月を見損ねたー！という方のために、載せますね。これを見ながらお団子なり、月見て一杯なり、お楽しみください。



今日の It's wonderful! 「数学にふるさと学習をからめたら・・・」 令和5年10月11日(木)

この日の5校時、市内の数学の先生方をお招きして、田中先生が研究授業を提供しました。提案授業のポイントは「生徒同士による問題解決(しゃべり合って解く)場面の増強」「タブレットPCの活用」「ふるさと学習の要素の挿入」などです。



↓ご覧のとおり、生徒たちはいろんな意見を出し合って活発に話し合っていました。この様子を見て、数学部会の部長さん（西有家中学校の校長先生）が大いにほめてくださいました。ありがとうございました。



学習内容としては、「一次方程式をグラフに表しながら解く」というものですが、普通は、「A地点からB地点までの距離と時間と速さは・・・？」というような設問なのですが、田中先生はそれを「口之津港から鬼池港までフェリーで往復・・・」とアレンジしました。これによって生徒たちの思考は、有明海の手原を白波を立てながら進むフェリーとともに突き進み、活性化されたように感じました。

新しい学習指導要領では「教科の見方・考え方」を生かして、「社会に役立つ知識・技能」を身につけさせることが求められています。ですので、これまで教科の本質（ここでは一次方程式の解き方）に軸を置いていた（良く言えばシンプル、悪く言えば無味乾燥な）授業から、社会の事象に照らして考えさせたり、生徒自身の生活に根差して、「ものごとの道理」を考えさせたりするものへと基軸を移動させた今回の授業は、一つのモデルになるのではないかと思います。当然のことながら、その過程では「風が吹いたらどがんってやろ～？」とか「イルカは見らるっやろかい？」なんて雑念が混じることもあると思いますが、そのような脳内のコラボレーションが往々にして新しいイノベーションを生み出します。それがふるさと（口之津）活性化の一大アイデアとなれば、（時間がたてば忘れられる授業よりも・・・ちょっと言いすぎかな）素晴らしいことじゃないか！と勝手に心の中で盛り上がってしまいました。

とにもかくにも、いろんな考えが浮かんだ刺激的な授業でした。ありがとうございました。

今日の It's wonderful! 「合唱」 令和5年 10月 11日（木）

2年生の数学で研究授業が行われていた時間帯に、3年生は音楽の授業で合唱の練習を行っていました。まだ楽譜を手に持っている段階でしたが、声量はあって、これからの伸びを期待させる練習風景でした。



曲目は「大地讃頌」ですが、左の写真でお気づきのとおり、彼（大野君）は、すでに暗譜しています。聞くところによると、頭の中にメロディーがイメージされているとのこと。昔、「曲ができたー！」と叫んだモーツァルトに向かって依頼主が「楽譜を見せてくれ」と言ったとき、モーツァルトは自分の頭を指さし「ここにある」と言ったとか。そんなエピソードを思い出しました。



彼らは昨年度、最優秀賞に輝いた学級です。今年はぜひ、圧倒的な仕上がりを見せてほしいと期待しています！



今日の It's wonderful! 「準備着々」令和5年10月11日（木）

左の写真は、昼休みの会議室の様子です。文化学習発表会へ向けて、ステージのめぐりプログラムのデジタル化に取り組んでいました・・・ので、私が「それって、センスが必要よね～。字の大きさとか種類とか、入れるイラストとか～」と言ったところ、沈黙が広がりました。すみません、いらんこと言いました。

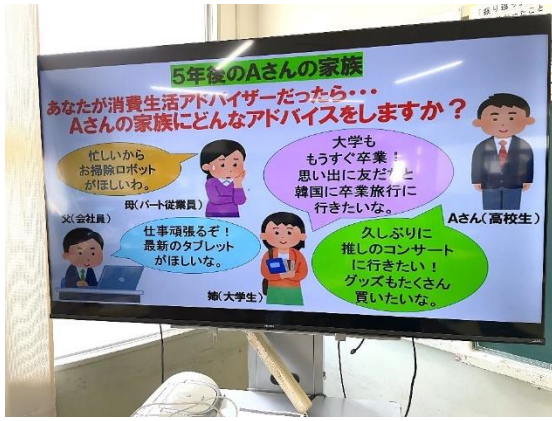
こんな感じで生徒たちは表舞台のこと（合唱や劇、展示など）のほか、裏方のことも頑張っています。11月2日（木）の文化学習発表会と合唱コンクールをどうぞご期待ください。



今日の It's wonderful! 「収支のバランスを学ぶ」令和5年10月17日（火）

この日、家庭科の授業は、「家計の収支バランスを考える力をつけよう」というねらいで研究授業を行いました。と同時に、この授業は、技術家庭科研究の長崎県大会で提供する授業のプレ授業（事前に同じやり方でやってみて、改善を加える授業）で、本番で授業者となる北有馬中学校の家庭科の先生がリモートで参観する授業となりました。

左の写真手前の藤井先生が、タブレットを手にして中継してくれました。



授業の内容は、家族の希望（支出）と給料（収入）のバランスを考えようというものでしたが、左の写真の状況の場合、皆さんならどうしますか？ これらを全部かなえるのは難しいと思うので、例えば・・・高校生のAさんの「コンサートに行きたい」という願いと長女の「韓国に行きたい」、お母さんの「お掃除ロボットが欲しい」の三つを合わせて、みんなで掃除して、みんなでK-POPを歌って踊る・・・ってのはどうかと思ったりして(^_-)-☆（お父さんのパソコンは、ガマンね(^_^♪)



（うちの娘が幼いときに、親がゲーム機を買ってくれないので、お菓子の空箱にはさみを入れたり絵を描いたりして「ゲーム機をつもり」と言って両手で持って遊んでいたことを思い出しました・・・。）

授業では、市役所の消費生活相談員の方を講師にお迎えして、専門的な見地からご指導をいただきました。的を射た説明で、生徒たちはかしこまっていたのですが、とても勉強になりました。ありがとうございました。

また、本校が進めている「ふるさと教育」の視点からは、収支のバランスは市の財政も同じだなあ～と思った次第です。市役所に入ったときには役立ててね！



今日の It's wonderful! 「おめでとう！」 令和5年 10月17日（火）

この日、南島原警察署の方が来られて、「交通安全啓発図画コンクール（ポスター）」で警察署長賞（佳作）を受賞した井上さんの表彰式を行いました。夏休みに描いた作品が認められての受賞です。おめでとう！



今日の It's wonderful! 「未来へ」 令和5年 10月 17日（火）

校長面談が順調に進んでいます。昨年の面談で聞いていた将来の「つきたい職業」が変わった生徒もいれば、「小学生の頃から変わっていません！」という生徒もいて、1年間の時の流れの中で、彼らがいろんな経験を積んだり、情報を得たり、想いを広げたり狭めたり、家族と話し合ったりした様子などを思い浮かべました。



この「つきたい職業」によって受験する高校や学科を選択することになります。決断するのは彼らですので、しっかりと支えていきたいと思います。



今日の It's wonderful! 「いよいよ進路を決める！」
令和5年 10月 18日 (水)

この日、3年生は保護者とともに「高校入試説明会」に出席しました。入試手続きを確実に行うことが1番目の目的ですが、入試への向かい方、その後の高校生活への準備(勉強と体力保持)などをお話ししました。彼らの夢や希望が叶うよう、保護者の皆様と一緒にチームとして頑張っていきたいと思います。



今日の It's wonderful! 「感動! 太鼓」 令和5年 10月 19日 (木)

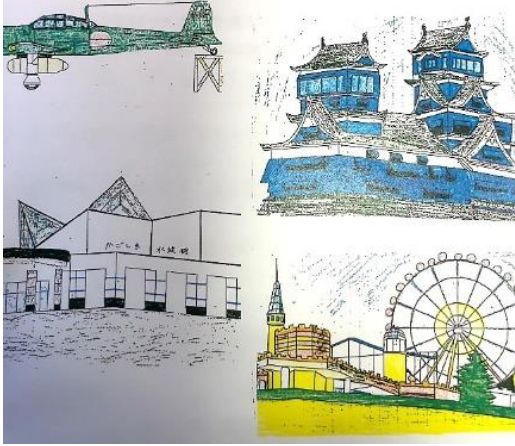
3年生の有志が、保護者や地域の方々のお力添えで、来る文化学習発表会へ向けて、太鼓の練習をしています。それを見に行ったのですが、素晴らしい演奏を聴くことができました! 本番が楽しみです。どうぞ、ご期待ください。



令和5年度

修学旅行のしおり

10月25日～10月27日



今日の It's wonderful! 「明日から修学旅行」令和5年10月24日(火)

2年生は、明日から2泊3日で修学旅行に行ってきます。島原港からフェリーに乗って熊本に渡り、知覧特攻平和祈念館や維新ふるさと館、かごしま水族館、熊本城、グリーンランドなどを訪れます。途中の様子は、保護者の方々には安心メールでお知らせしたいと考えています。

それでは行ってきます!

今日の It's wonderful! 「来週、本番!」令和5年10月24日(火)

来週の11月2日(木)に、文化学習発表会と合唱コンクールを開催します。いよいよ本番です。今年は、かなり「ふるさと」に着目して内容を構成しています。これからの人口減少と言われる一方で、魅力たっぷりのこの口之津や南島原に、どのように向き合うか、そんな視点で御参観いただけたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。

左は、先週の合唱コンクールの練習風景です。この時点では課題が少なくなかったのですが、それからどのように成長したか、期待しています!

進行も自分たちでしますが、その「裏方」も大事な学びの時間です。よくがんばっています。こちらもどうぞ御注目を!



今日の It's wonderful! 「修学旅行に行ってきました!
た!」令和5年10月30日(月)

10月25日(水)から27日(金)の2泊3日、
2年生が修学旅行に行ってきました。島原港から熊本
に渡って、鹿児島・熊本での学習を経て、グリーンラ
ンドで楽しんで、多比良港に渡って帰ってくるという
コースでした。それぞれにいろいろな学びのある旅行
の様子をどうぞご覧ください。

朝の8時ころ、口之津中学校を出発しました。左は、
添乗員さんやバスガイドさん、運転手さんに「お願い
します」のあいさつをしているところです。いい天気
の中、保護者の皆さんや1・3年生のちょうど登校が
重なったみんなの見送りを受けて出発しました。



島原港から出発したフェリーの中では、お決まりの
カモメ(本当はウミネコ)への餌やり体験もできまし
た。それから!イルカもちょっとだけ見えました。(ち
なみに帰りのフェリーからは、シュモクザメも見えま
した・・・ソクッ。)



鹿児島では、知覧特攻平和会館に着く前に、鳥濱ト
メさんという「特攻隊の母」と呼ばれた方の視点から、
沖縄の海に消えた特攻隊の方々の心情や戦争という
ものの悲惨さなどを学ぶビデオを見せていただき、バ
スガイドの長濱さんの心にしみる説明を受けました。

会館の中では、多くの若者たちが海に消えた歴史
を、彼らが残した遺書や遺影、周囲の方々の様子、そ
して、相手国から見た記憶(記録)などから「戦争は、
絶対にしてはいけない」という思いを強くしました。



1泊目の宿舎は、「鹿児島サンロイヤルホテル」と
いうそれはそれは豪華なホテルでした。左の写真を見
てください。私はプライベートでこんな部屋に泊まっ
たことはありません・・・。中学生諸君、勘違いして
はいけませんよ!



食事もそれぞれに豪華でした。メニューは中学生に合わせつつも、それぞれにご当地の特産を織り交ぜて工夫がしてあり、おいしくいただきました。ごちそうさまでした！



2日目の朝は、この日最初の見学地が同じ市内にあるということで、ぽっかり30分ほど時間が空きました。そこで、臨時の「桜島見学ツアー（希望者）」を組みました。ただ歩いていただけでしたが、すぐに雄大な桜島を目の当たりに見ることができました。（・・・でも、これって、島原半島内から見る雲仙普賢岳も同じだなあ、と思ったところです。）



維新ふるさと館では、西郷隆盛や大久保利通など、幕末維新の志士たちの「日本の今を創った」功績や不運の歴史などを学びました。私としては「郷中（ごじゅう）教育」という地域での教育システムに眼が行きました。「嘘をつくな、弱い者いじめをするな、負けるな」というような“生き方”を教え引き継いだ郷土の子どもたちに根付いた教育です。私も指導の根っこには置きたいと思いました。



次は「かごしま水族館」に行きました。左の写真のとおり、大きなジンベイザメに出迎えられ、いろんな魚や生き物を見ました。クラゲに癒されたり、ウミヘビの動きに背筋がゾクっとしたり、海の中ってロマンだけじゃないんだなあと改めて思ったところでした。



「そのメガネの人、こちらへどうぞ！」と言われて、実際にやらせてもらったのが左の写真です。4頭のイルカが私の合図で水中にもぐり、目の前で大きくジャンプした感動は一生忘れません！生徒たち、手を挙げるときは手のひらを広げて満面の笑みで挙げるんだよ！



左の写真、台湾から来た高校生がいっしょに写っています。「(英語で) いっしょに写真を撮っていいですか?」との彼と御家族の依頼に「No problem!」となった一枚です。この間には、実践英会話があつて、「生の英会話をしたのは初めてです!」「英語をもっと話せるようになりたーい!」という気持ちが生徒たちの中に湧きあがりました。サプライズな出会いがあつた熊本城でした。



最終日は、グリーンランド三昧でした。ちょうどいい感じの込み具合で、待ち時間も少なく、生徒たちは絶叫マシンをとことん楽しんでいました。若いっていいねー!



これ、「スーパーバイキング」というでっかいブランコです。保護者の方々には乗ったことがあられる方もいらっしゃるかと思いますが、けっこうなゾクゾク感が長時間続くマシーンです・・・が、写真中央の彼は、かなり楽しんでいました。ちなみに船の端っこに乗るのがおすすめです。



楽しい3日間の旅が終わり、口之津中学校に帰ってきました。保護者の方々のもとに帰り、いろんな思い出話をしてくれたんじゃないかなと思います。・・・でも、男子はあまり話さなくなった年頃の子もいます(私もそうでした)ので、このホームページを見て、様子を想像していただけたらと思います。

私にとっても生徒たちの良さをたくさん知ることのできた3日間でした。保護者の皆様、御理解と御協力、御支援くださりましてほんとうにありがとうございました。

今日の It's wonderful ! 「授業の様子」 令和5年10月31日 (火)

今日は、久しぶりに授業の様子をお伝えします。

まず1年生。ここは数学教室です。きちんと授業が始まる前に係の生徒が前に立って「黙想」をしていました。集中力を高めるルーティンです。しっかり学びぞ！という下地をこれで作ります。

授業が始まって、数学の田中先生が最初にスクリーンに映し出したのは、なんと鬼滅の刃でした。生徒たちの身近なものの中に数学がある！という内容でした。

この日は、「図形の組み合わせで模様が作られていることを知る」というテーマで、自分で図形を描いていこうという授業でした。勉強になりました。

2年生は、体育館で文化学習発表会での発表の練習をしていました。2年生は職場体験学習で地元の職場を訪問し、体験させていただいたので、そこからの学びを発表する予定です。職場の皆さんに恩返しができたらと思います。どうぞご期待ください。

舞台のそででは、次の順番を待つ生徒たちが一生懸命に原稿を確認していました。このプレッシャーが生徒たちを育てます。がんばれ！

3年生は英語の時間で、「根拠を示して英語で答えよう」という学習内容でした。そしてそのお題は「南島原市に住みたいですか」というような、進路の選択を迎えた彼らにドンピシャのテーマです。

ということで、うーん〜と考え込む生徒も・・・。
いい授業になってるなあと思いました。



選択の季節

10月から11月にかけては、中学生にとっては「人生の選択」を迎えます。何を大げさな…、と言われる方もいらっしゃるかと思いますが、学校にいて生徒を見つめてきた長い経験からそう思うのです。

3年生は、三者面談を経て、受験校を選択する。

1・2年生は、生徒会役員改選で、立候補するかどうかを決める。

この2つのことの、その後の経験や学びの違いを考えると、「人生の方向性に確かに影響する」と確信します。もちろん、軌道修正ややり直しは、いつでもできます。大事なのは、「選択する」というその“覚悟”や選択するまでの“準備”の経験です。これらを『自分でする』という経験を積むことによって、これから先の人生の中で迎えるであろうもっと大きな選択を、よりよいものにしていけるのだと思います。

選択するときは、大変な方を選ぶ。

これは私の経験値です。先日の修学旅行でも、ホテルマンの方が言われていました。「何でもやってみる！」という新入社員が欲しい(最近の若者には、これが足りない)と。

これから、大変な変革の時代を迎えます(もうすでに入っているとも言えます)。別の視点から見れば、チャンスがゴロゴロとそこら中に転がっている時代です。学力や体力はもちろんですが、このようなチャレンジ精神(気概)を、まずは育てていきたいと思う「選択の季節」です。

校長 大嶋博之